

生き残り企業になるためのものづくり戦略

かつて世界をリードした国内企業メーカーの競争力低下が顕在化する中、ものづくり技術におけるデジタル化の進展や製品価値のとらえ方がハード主体から、付随するサービス等も含めたシステム全体へと変化を起すなど、我が国の製造業は転換点を迎えています。本シンポジウムでは、こうした潮流の変化に対し製造業のあり方や社会変容も含めた幅広い視野でのづくりの未来を考えていきたいと思います。



**川口 盛之助氏の
基調講演が決定!**

Yahoo Japanの動画サイトで
『世界の傑作プレゼンテーション・ベスト5』に選ばれた!

川口 盛之助氏 プロフィール 【ホームページ: morinoske.com】

1961年、兵庫県生まれ。慶応義塾大学工学部卒、米イリノイ大学理学部修士課程修了。日立製作所で材料や部品、生産技術などの開発に携わった後、KRIを経て、世界的に実績を持つコンサルティング会社であるアーサー・D・リトル(ADL Japan)に参画。アンソエート・ディレクターを務めたのちに2013年株式会社盛之助を設立。

著書「メガトレンド 2014-2023」では、独自の方法論から導き出す精緻で広範な未来予測分析を行い、各界で高い評価を受ける。同書の世界観をベースにした文科省の将来社会ビジョン策定プロジェクトや、自民党の「国家戦略本部」におけるビジョン策定などにも携わるだけでなくアジア各国の政府機関からの招聘を受け、研究開発戦略や商品開発戦略などのコンサルティングを行う。

プログラム

1 開会あいさつ 時間 13:30~13:40(10分)

近畿経済産業局 地域経済部長 高島 昌明

2 公設試導入機器紹介 時間 13:40~14:10(30分)

ものづくり支援機器が勢ぞろい

大阪科学技術センター 技術振興部 アドバイザー 遠山 恵夫

平成25年度補正予算事業「地域オープンイノベーション促進事業」で導入される機器設備についての耳寄りな情報や利活用方法など説明する。

3 基調講演 時間 14:10~15:40(90分)

**2023年、業界界はこうなる。
~日本企業は何で食っていくのか~**

川口 盛之助 (株)盛之助 代表取締役社長、日経 BP 未来研究所アドバイザー

世の中は「未来予測ブーム」である。更にその傍らではヒト・モノ・カネ&情報の移動性は飛躍的に高まっている。未来の価値を生み出す役割の事業計画や研究開発に携わる人々がイノベティブな価値を生み出すためには「価値の変化」に対する理解が不可欠である。本講演では鳥瞰の目線で全体の価値の行方について考えたい。

4 3Dプリンター特集 時間 15:50~17:30(100分)

近年世界中で注目を集めている3Dプリンターだが自分達には関係ないものと考えている企業も少なくない。本企画では、これまであまり語られてこなかった産業・経済性の視点から、精密製造技術や金型製造など従来型の製造プロセスに対してどのような改革が起ころうとしているのかの講演や、7地域の公設研究試験機関からそれぞれの保有する業務用3Dプリンターについて、実際に利用されている事例を踏まえた利活用方法を紹介頂くなど、従来にない切り口で3Dプリンターの可能性を探る。

① 講演 時間 15:50~16:30(40分)

業務用3Dプリンターによる新たなものづくりの潮流~産業・経済性の視点から

大阪府商工労働部・大阪産業経済リサーチセンター 主任研究員 松下 隆

材料のバリエーションが広がり、高度化してきた業務用3Dプリンター。この動きが素形材製造現場において、代替、淘汰などの劇的な動きを引き起こしつつある。その動きは、かつて印刷業界で起こったDTPによるデジタルイノベーションと似た動きである。この新たな動きを産業・経済面から分析する。

② 製作現場から事例紹介 時間 16:30~17:20(50分)

- 福井県工業技術センター ○滋賀県工業技術総合センター ○京都府中小企業技術センター
- 大阪府立産業技術総合研究所 ○兵庫県立工業技術センター ○和歌山県工業技術センター
- 京都市産業技術研究所

③ まとめ 時間 17:20~17:30(10分)

生き残り企業になるためのものづくり戦略

大阪府商工労働部・大阪産業経済リサーチセンター 主任研究員 松下 隆



松下 隆氏 プロフィール

平成8年大阪府庁 大阪府立産業開発研究所(現、大阪産業経済リサーチセンター)入庁以来、企業に足を運んで、企業・産業の実態調査を行ってきた。これまでに、大阪繊維産業調査、組み込みシステム産業調査などのづくり、IT産業にも詳しい。

参加費
無料
(事前登録制、先着順)

定員
200名

日時 平成26年 **11月21日(金)** 午後1時30分 ~ 午後5時30分

場所 **キャンパスプラザ京都 第1講義室** 主催 **経済産業省近畿経済産業局**

お申し込み方法

- 参加ご希望の方は、会社・団体名、所属・役職名、氏名等をご記入の上、下記の申込先まで【FAX】あるいは【E-mail】にてお申し込み下さい。
- 参加証は発行いたしませんので、【FAX】で申し込みの方は当日は下記の参加申込書をお持ち下さい。【E-mail】で申し込みの方は、申し込みメールをプリントアウトしてお持ちください。
- 定員(200名)になり次第、申し込みの受付を締め切らせていただきます。なお、定員を超過し、ご参加いただけない場合はご本人へ連絡します。

申込締切

平成26年

11/14
(金)

【FAX送信先：06-6443-5319 吉田行】

公開シンポジウム 参加申込書

会社・団体名		ご所属・ご役職	
お名前			
ご連絡先	住所	〒	
	TEL	E-mail	

【E-mail送信先：a.yoshida@ostec.or.jp】

※メールにて申し込みされる方は上記の記載項目をメール本文に記載いただき、申し込みください。

※本申込書に記載された個人情報、本件に関する確認・連絡及び、当財団の関連する講演会・イベント等のご案内に使用させていただくことがあります。お断りのお申し出がない場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。なお、ご本人の了解なしに、第三者へ提供したり、預託することはありません。

お問い合わせ先

【事務局】(一財)大阪科学技術センター 技術振興部 吉田、大原、川崎
TEL:06-6443-5340 FAX:06-6443-5319

キャンパスプラザ京都へのアクセス

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る
JR京都駅烏丸中央口から西へ徒歩3分(ビックカメラ前、JR京都駅ビル駐車場西側)
TEL.(075)353-9111

